第4回鳥取県サイクルツーリズム推進・連携会議

日 時:令和5年2月3日(金)10:00~

場所:鳥取県庁災害対策本部室 (オンライン接続)各委員

- 1 開会・あいさつ
- 2 議題

「鳥取うみなみロード」整備計画の策定について

- 3 報告事項
- 4 意見交換
- 5 閉会

鳥取県サイクルツーリズム推進・連携会議 出席者

区分	団体名	役職	氏名
外部有識者	ナショナルサイクルルート審査委員会 (㈱)ARCH 代表取締役社長)	委員	高橋 幸博
サイクリスト	鳥取県サイクリング協会	副会長	生田 仁史
ソイグリスト	とっとりサイクルツーリズムの会	会長	山下 眞里
自転車産業	(有)森の国(コグステーション大山)	代表取締役社長	伊澤 大介
日松半/生未	皆生温泉旅館組合(コグステーション皆生) [代理出席]		青木 聡
	鳥取県商工会連合会	会長	土井 一朗
	鳥取県商工会連合会西部商工会産業支援センター	所長	澤田 裕一
	鳥取県商工会議所連合会	幹事長	中山 孝一
観光·経済	(一社) 日本旅行業協会中四国支部鳥取地区委員会 株式会社JTB 鳥取支店 [代理出席]	観光開発プロデューサー	河野 明百
	(一社)全国旅行業協会鳥取県支部	事務局長	大原 範雄
	(公社)鳥取県観光連盟	会長	小谷 文夫
交通	西日本旅客鉄道㈱営業本部山陰営業部	部長	福江 直広
文地	(一社) 鳥取県バス協会・(一社) 鳥取県ハイヤータクシー協会	専務理事	橋本 孝之
国	国土交通省中国地方整備局鳥取河川国道事務所 倉吉河川国道事務所 日野川河川事務所	事務所長 事務所長 事務所長	井上 直藤原 年生大塚 尚志
市町村	米子市	市長	伊木 隆司
ነ lnml ሊ/	鳥取県町村会	会長	宮脇 正道
県	鳥取県	知事	平井 伸治 2

1

議題 「鳥取うみなみロード」整備計画の策定について

◆ ナショナルサイクルルート指定要件の適否状況(1)

	必 須 項 目	適否
ルート設定	■ルートの延長が概ね100km以上であること(島しょ部を除く)	
	■地域を代表する観光地(歴史・文化・景勝地等)を有機的に連携するルート	0
	■自動車交通量が概ね10,000台/日以上の幹線道路において車道混在となる区間を避けたルート	
	■狭小幅員のトンネルを含まないルート	Δ
	■自転車で通行できない区間がない	0
	 ■都市部において、自転車専用道路又はガイドラインに基づき市区町村の自転車活用推進計画における自転車ネットワーク計画に位置付けた上で、適切に歩行者・自動車と分離された自転車通行空間が整備されている。 ■郊外部において、適切に歩行者・自動車と分離された自転車通行空間が整備されている。 ※自転車歩行者専用道路が整備されていない車道混在区間では、100m程度の間隔で矢羽根を設置、又は外側線の外側に1.0m以上の幅員を確保すること 	×
走行	■トンネル、橋梁部、急勾配箇所の現地に看板等の案内表示がなされている	×
走行環境	■自転車損害賠償責任保険等の加入を義務(努力義務含む)付ける条例が制定されている	0
	■未舗装区間がない	0
	■概ね5km毎にルート名、自転車ピクトグラムによる経路や距離に関する路面標示が設置されている	0
	■概ね5km毎にルート名、自転車ピクトグラムによる経路や距離に関する案内看板が設置されている。	×
	■海外のサイクリストでも認識可能な多言語やピクトグラムでの案内	0

議題 「鳥取うみなみロード」整備計画の策定について

◆ ナショナルサイクルルート指定要件の適否状況(2)

	必 須 項 目	適否
	■ルートの存する域内にある主要アクセスポイント(空港、鉄道駅、道の駅等)に必要な機能を備えたゲートウェイが整備されている。	×
	■ゲートウェイとルートの間のアクセスルートが整備されており、そのアクセス方法もわかりやすく案内されている。	×
受	■サイクリストが必要とする機能を備えたサイクルステーションがルート上に概ね20キロごとに整備されている。	×
受入環境	■ルート直近にサイクリストが必要とする機能を備えた宿泊施設が概ね60キロごとにある。	0
	■緊急時の事故対応等のため、自転車専用道路等に緊急車両の進入が可能な環境が整備されている。また概ね 2キロごとにアクセスが可能な環境が整備されている。	0
	■緊急時の連絡体制やサポート可能な施設情報がルートマップ及びホームページなどで記載されており、サイクリストが困らない情報提供がなされている。	0
情報発信	■HP、SNS及びパンフレットなどでルート照会、地域の魅力文化、観光スポット等、サイクリストが必要な情報発信をしている。	0
	■インバウンドに対応した多言語で情報発信している。	×
	■ルートの経路・距離・高低差等が記載されたルートマップが作成されている。	0
信	■ルートマップについて、インバウンドの旅行者でも理解できるものである。	×
	■ルートマップを観光案内所、複数の交通拠点(道の駅、鉄道駅、空港等)、宿泊施設で容易に入手できる。	0
	■ルートマップをPC又はスマートフォンで閲覧できるとともに、PDF等でダウンロード可能である。	0
取組体制	■官民が連携し一体的に協議・検討・議論を行う常設の協議会、事務局が設置されている。	0
	■上記の協議会が定期的に開催されている	0
	■指定されたナショナルサイクルルートに関する水準維持等に向けた取組内容を都道府県・政令市の地方級自転車活用推進計画に具体的に位置づける。	0

3

議題 「鳥取うみなみロード」整備計画の策定について

◆ 整備計画の策定概要

- ✓ ナショナルサイクルルート(NCR)を目指すにあたり、鳥取うみなみロードのN CR指定要件クリアに向けた目標や取組内容について官民で共有し、推進する ために策定するもの。
- ✓ 整備計画は、走行環境整備に関する「走行環境整備計画」と受入環境向上のための「受入環境整備計画」の2つで構成される。

◆ 整備計画の策定経過

✓ 鳥取うみなみロード推進ワーキンググループ内に設置した、タスクフォースにおいて議論。

_	走行環境整備タスクフォース(TF)	受入環境向上タスクフォース(TF)
目的	誰もが安全・快適に迷わず走行できる環境づくり に向けた目標と取組について具体的議論を行う	サイクリストのニーズに対応したサポートの充実に 向けた目標と取組について具体的議論を行う
開催日	令和4年11月17日	令和4年12月23日
メンバー	国交省(鳥取・倉吉河川国道事務所)、県内市町村、 警察、サイクリング愛好団体 など	県内市町村、広域観光団体、沿線コグステーション、 サイクリスト愛好団体 など

5

議題 「鳥取うみなみロード」整備計画の策定について

《各タスクフォースでの主な意見とその対応》

ハード整備(走行環境整備タスクフォース(TF))

○サイクリストや道路利用者に分かりやすい整備

- ・大型交差点など自転車走行が難しい地点の整備については、道路利用者にも配慮をお願いしたい。
 - →整備に関するガイドラインに沿った整備は勿論のこと、現場に応じてサイクリストや道路利用者に 分かりやすい整備を進め、またルートマップ等での周知も併せて行う。

○整備スケジュール

- ・令和6年度以降の具体的な整備スケジュールの提示はあるか。
 - →令和5年度末までに整備率100%を目指して国道、県道、各市町村道についても整備を進め、 積み残し部分について令和6年度に整備。

令和6年度以降は、その都度・箇所ごとに利用者数や意見を加味して整備を検討・実施する。

ソフト整備(受入環境向上タスクフォース(TF))

○スケジュール と やるべきことの明確化と共有

- ・各市町村や各団体等へ、今後のスケジュールや指定に向けてやるべきことを共有してほしい。
 - →整備計画策定後速やかに各市町村や関係団体などと話を進め、それぞれの役割分担を明確化し、 相互に連携しながら受入環境の向上を図っていく。

議題 「鳥取うみなみロード」整備計画の策定について

◆鳥取うみなみロード整備計画の概要

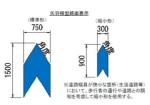
項目		
計画策定の趣旨	鳥取県を東西に縦断する「鳥取うみなみロード」をナショナルサイクルルートの次期指定 を目指し、指定要件クリアをするための目標や取組を関係者と共有し、推進する	
計画の期間	間	
計画の対象	「鳥取うみなみロード」とする	
計画の体系	第1章 走行環境整備計画 / 第2章 受入環境整備計画	

第1章[走行環境計画]

誰もが安全・快適に迷わず走行できる環境づくりに向けた目標と取組を定める

- 整備方針
- NCR指定要件に基づく整備基本方針
- 矢羽根・ピクトグラムの整備方針
- 危険箇所整備例
 - ・橋梁部 / トンネル部 等
- 走行環境整備実施計画

など





サイクリストのニーズに対応したサポートの充実に 向けた目標と取組を定める

- 整備方針
- N C R指定要件・評価項目と現状
- 受入環境整備計画
 - ・サイクルステーション
 - ・サイクリストに優しい宿泊施設 等
- 情報発信計画
- 今後の整備計画スケジュール

など





今後のスケジュール

スケジュール 取組事項 〇情報発信 第2回連携会議 ▶ NCR指定を目指す県内候補ルートを ・サイクリング専門誌への掲載 (4/27)・サイクリングポータルサイト作成 鳥取うみなみロードと決定 ・ジャパンエコトラック編入(日野川周回ルート、 だいせん山の手ルート) 官民WG ▶ 候補ルート振替に関する意見募集 〇ルート設定 ▶ 鳥取うみなみロードの一部ルートの 第3回連携会議 ・NCR指定を目指す候補ルートの決定 〇受入環境整備 (10/27)R 振替 (鹿野経由) ・「サイクリストに優しい宿」認定制度 4 施設改修の支援 年 ・レンタサイクル拠点の整備の支援 鳥取うみなみロード ・サイクリングガイドの養成講座の実施 走行環境整備 度 ▶鳥取うみなみロード整備計画の検討 ・サイクリストサポート施設(サイクルカフェ タスクフォース 等)の整備 走行環境の整備 〇情報発信 鳥取うみなみロード ・受入環境の拡充 ・サイクリング専門サイトへの掲載 受入環境整備 ジャパンエコトラック編入 タスクフォース 第4回連携会議 ▶ 鳥取うみなみロード整備計画の確認 ・鳥取うみなみロードの整備計画の策定 (2/3)・案内標示や注意喚起看板の整備等 ○受入環境整備、情報発信の継続実施 ・ゲートウェイ整備に向けた支援 次期指定(令和6年度想定)に向けて、鳥取うみなみロードについて R ・ライドイベント実施 タスクフォース等で議論・検討しながら ・レンタサイクル拠点の整備の支援 5 ・サイクリングガイド養成講座の実施 年 ・サイクリストサポート施設(サイクルカフェ等)の 〇各道路管理者と連携して、走行環境整備を着実に進める。 度 維持·拡充 等 〇民間事業者と連携して、受入環境のさらなる充実を図る。

報告事項 第2回鳥取うみなみロード道路視察会の結果概要

《有識者による道路視察会 実施概要》

○実施日時 令和4年12月11日(日)

○参加有識者 山中 英生 徳島大学 教授(専門:都市交通計画)

高橋 幸博 (株)ARCH 代表取締役(サイクリングガイド事業有識者)

○視察箇所等

・米子市から境港市の区間で、注意が必要な箇所を視察。視察当日が悪天候だったため、道路視察の一部は車窓から資料により確認したほか、ゲートウエイ整備につながる施設の視察をあわせて行った。

※ゲートウェイ:ルート内にある主要アクセスポイント(空港、鉄道の駅など)に、レンタサイクルの利用、タイヤチューブ、 携行食等の物品販売など、必要な機能を備えた拠点施設。

- ・視察結果の振り返り会を開催し、関係自治体の道路部局担当者にフィードバック。
- ・翌日はサイクル施策の理念共有のための「サイクリング講演会として、「サイクルツーリズム環境整備と自転車利活用によるまちづくり」講演会及びパネルディスカッションを開催。有識者お二人をはじめ、徳島大学の矢部教授(専門:社会学、まちづくり)にもご参加いただき、各市町村担当者や商工会、民間事業者に向けてご講演をいただいた。

[講演]

- ・山中英生教授「サイクリング環境整備(ハード面)について」
- ・矢部拓也教授「自転車利活用によるまちづくりと経済効果について」

[シンポジウム] 「自転車を活かした鳥取県のまちづくり」

・ファシリテーター 高橋幸博(株)ARCH代表取締役

・パネリスト 山中英生教授・矢部拓也教授(徳島大学)・濵本修(鳥取県サイクルツーリズム振興監)



9

報告事項 第2回鳥取うみなみロード道路視察会の結果概要

《有識者意見概要》

- ・皆生海岸の「歩行者用道路」区間について、自転車通行(徐行が必須)できるが、ルート上に徐行区間があると NCR指定要件に合致しない可能性があるため、交通規制の変更もしくはルートの迂回等を検討すべきである。
- ・日野川右岸では、サイクリストに向けた停止線や矢羽根の設置が必要である。
- ・ゲートウエイは、サイクリストの玄関口としてルート上からきちんと誘導するなど、サイクリストに分かりやすい 場所であるとともに、施設内部においても、設備の配置や案内サインなどの工夫も必要。









報告事項 鳥取うみなみライド (3月19日) 初開催!

- > 鳥取うみなみロード全線を活用したライドイベントを初開催
- ▶ 境港市・岩美町をスタートとする東西2コースを設定(ゴール:湯梨浜町ハワイ夢広場) [定員100名]
- ▶ From WESTコースでは風光明媚な「白砂青松の弓ヶ浜サイクリングルート」を活用
- > エイドステーション等でご当地グルメを堪能しながらゴールを目指します。

